

一般質問から

にわたり、13議員から
問が展開されました。



道の駅事業への 民間活力導入を！



杉田 光
議員

問 行政がきっかけを与え、民間が持続的な運営をすることが道の駅事業の成功の力ぎである。情報発信、販売、集客において優れた実績を持つ民間の活力を導入すべきと考えるがどうか。

市長・都市建設部長

建物の設計

段階からその方面にたけた方に入ってもらい、運営に当たっても、販売や集客のノウハウを持つ民間の力を借りていききたいと考えている。

問 小学校児童の適性に合わせた、選択肢の多い教育体制充実のため、小学校においても小規模特認校制度を導入すべきと考えるがどうか。

教育長

学校行事の円滑な推進や、複式学級の解消のための一つの方策と考えられるが、遠距離通学に伴う安全面や保護者負担の増大などの課題も考えられるので、今後検討していきたい。

いじめゼロを目指して
心の通う教育を！



中島 由美子
議員

問 ピアカウンセリングは、大人からの一方的な指導ではなく子供を中心とした取り組みで、子供たちのいじめに対する意識や行動に変化が見られ効果があるとされる。本市でも取り入れることができるか。

教育長

ピアカウンセリングは、いじめの未然防止に有効であることから、校内研修を実施するなど、導入に向け検討したい。

問 買い物弱者に対する支援制度が全国的に立ち上がっている。本市においても宅配サービスや移動販売等の支援制度を構築できないか。

産業観光部長

商工会議所や坂西商工会等との連携を図りながら、買い物弱者の現状把握に努めるとともに、各自自治体で実施している先進的な支援制度を参考にし、事業の採算

性も考慮しながら、本市にとってふさわしい支援策を検討したい。



南部クリーンセンターの 焼却熱の利用拡大を！



富永 悦子
議員

問 南部クリーンセンターは、建設から約30年が経過し老朽化している。耐震化の現状及び焼却熱の利用拡大について聞きたい。

生活環境部長

同センターは、旧耐震基準で設計されており、今後基幹改良工事を行うに当たって、施設の耐震強度を把握するため、現在、耐震診断を行っている。焼却熱の利用拡大については、国の交付金を活用し、未利用蒸気を利用して発電機設置も視野に入れて考えている。



▲南部クリーンセンター

問 昨年相次いで起きた登下校時の事故を受け、通学路における緊急合同点検が実施された。本市における安全対策の現状を聞きたい。

一般質問の主な項目 (質問順)

杉田 光 議員

○市長の政治姿勢について

- ・道の駅
- ・市内の小中学校のあり方
- ・第三者調査委員会
- ・非行・犯罪の防止
- ・小中学校の教育環境整備
- スポーツ振興について
- ・各スポーツの環境整備

中島 由美子 議員

- 平成25年度予算について
- ・戦略的財源の確保
- 企業誘致について
- ・インタービジネスパークでの戦略
- 学校教育におけるいじめ・悩み対策について
- ・ピアカウンセリングの推進
- 買い物弱者支援対策について
- ・生活の「足」の確保
- ・買い物弱者応援マニュアル・支援制度

富永 悦子 議員

- 環境政策について
- ・小型家電に含まれるレアメタル等の回収・リサイクルの取り組み
- ・家庭ゴミの減量対策
- ・南部クリーンセンターの焼却熱の利用
- 子育て環境の整備について
- ・教育費の無料化
- ・子ども・子育て関連3法の実施に向けた本市の対応
- 教育環境の整備・拡充について
- ・通学路の交通安全対策
- ・AEDの普及について
- ・AED使用の利便性の向上

市政について

3月6・7・8日の3日間
質疑にあわせて一般質

教育長

同調査の結果、54カ所の対策必要箇所が抽出された。今後、道路管理者、警察署等が、グリーンベルトや外側線の設置や標示、横断歩道のカラー舗装化、注意喚起の看板設置など、即効性の高いものから優先して対応していく考えである。

市長の議会対応と その手法を問う！



育男 議員
横山 議員

問 栃木ウーヴァFCとの合意書締結については、議会と十分な議論を交わさないうままなされた。また、将来に負担を残すメガソーラー事業の補正予算の採決では、議場で賛成を促す行為をするなど、議会を軽視したやり方ではないか。

市長

交渉を始めたこと自体を議会などの場において、私が発言することはできるものと考えているが、交渉の結果については、議会に報告し相談する必要があると思う。今後

議会と建設的な議論をしていきたい。

問

市立中学校女子生徒の制服「統一」については、トップダウンや行政主導を進めるものではない。また、ただ安くなると言い、誘導してはならないと考えるがどうか。

教育長

足利市の制服のあり方について、問いかけをし、一緒に考えていこうという提案である。統一化ありきではなく、学校ごとに、統一、学校独自での見直し、現状維持のいずれかの観点で検討してもらおう。



市立中学校女子生徒の制服（現在の基準服例）

足利観光誘客戦略会議の提言 に対する取り組みを問う！



貴浩 議員
小林 議員

問 平成24年10月、足利観光誘客戦略会議から本市のグランドデザイン等具体的な提言書が出された。提言に対する今後の取り組み及び予算への反映について聞きたい。

産業観光部長

庁内推進会議で検討の上、可能なものから実施したい。また、新たに鎌倉市民号、論語のまちづくり事業、足利まつり回遊事業及び着地型観光バスツアー支援等を

行う。さらに、ラジオCM料や、ご当地アプリ等の開発経費を計上した。

問

骨髄ドナー登録をして骨髄提供に選ばれても、休暇を取れないなどの理由により、提供できない場合がある。休業補償や入院費補助等の助成制度を導入できないか。

福祉部長

国・県に対し、骨髄ドナーの休業補償制度や、民間企業における特別休暇制度の導入を促進するよう働きかけをしていきたい。独自の助成制度については、先進事例の調査研究を行い検討していきたい。



空き家等の安全な 管理のために！



綾 議員
大島 議員

問 今議会に足利市空き家等の安全な管理に関する条例案が上程された。市が空き家等の撤去などを行い、その費用を所有者に請求する「代執行」の規定も必要ではないか。

都市建設部長

本条例では、所有者等の管理責任を促すことが目的であるが、空き家等が著しく危険な状態である、所有者等が判明しないときは、市で必要最低限の応急措置を講じる。また、最終手段として代執行も可能ではないかと考えている。

横山 育男 議員

- 市長の政治姿勢について
- ・市長の政治的スタンス
- ・諸事業における議会対応とその手法

○行政改革について

- ・平成25年度行政組織改正における疑問点
- ・行政改革における疑問点

○諸事業における考え方について

- ・民間活力の取り入れ方及び考え方
- ・リース方式の考え方

○教育行政について

- ・公立中学校女子制服の統一化

小林 貴浩 議員

- 経済施策について
- ・足利市経済活性化諮問会議
- ・公共事業がもたらす効果

○観光施策について

- ・足利観光誘客戦略会議の取り組み
- ・医療助成について
- ・骨髄移植ドナー助成

大島 綾 議員

- アレルギー対策について
- ・学校現場における食物アレルギー対策
- 住環境整備について
- ・空き家等の安全管理

小林 克之 議員

- 市長の政治姿勢について
- ・4年間の任期の総括
- ・行財政改革
- ・教育施策
- ・保健福祉施策
- ・環境施策・農業施策
- ・まちづくり・観光施策
- ・今後の施策